

松山東高等学校グローバル人材育成振興会 趣意書

皆様方には、時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。日ごろから松山東高校の教育活動に対しまして格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、松山東高校は平成 26 年度から文部科学省の「スーパーグローバルハイスクール（SGH）」事業の指定を受け、「東高がんばっていきましょい ～ALL愛媛で育てる世界にはばたく人材～」の研究開発構想名のもと、輝かしい歴史と伝統を受け継ぎながら、SGH事業を通して世界で活躍できる人間的魅力のあるグローバルリーダーを育てる取組を行ってきました。

この事業を通して「世界の持続可能な発展に貢献する意欲と深い教養を身に付けた人材」、「問題解決力・コミュニケーション能力等の国際的素養を持つ人材」、「日本人としてのアイデンティティを持ち、愛媛や日本の魅力を世界に発信する人材」が松山東高校から多く輩出するよう、5 年間にわたり課題研究を始めとする取組が展開されてきました。今までの生徒の熱心な活動の様子は、本校ホームページやGL News Letter 等で紹介しています。

平成 28 年、これまでの生徒の取組や成果を鑑み、新たに松山東高等学校グローバル人材育成振興会を立ち上げました。毎年皆様から会費を募り、国際感覚・国際的教養を身に付けたグローバル人材を育成するために広く活用してきました。令和元年度からは、SGH事業のレガシーを継承し、地域課題に取り組む「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）」に文部科学省から指定を受け、令和 3 年度まで取り組んでまいりました。令和 4 年度からは、今までの事業で培った学びを継承するため、松山東高校独自の事業として「松山東高校グローバル事業」を創設し、グローバルな視点を身に付け、地域課題の解決に貢献できるグローバル人材の育成に努めてまいります。つきましては、今後も引き続き皆様方より会費を募り、生徒の活動を支援していきたいと考えております。なお、使途につきましては下記の内容を予定しております。

このことは、松山東高校のみならず松山、愛媛さらには日本の一層の発展に資するものと考えます。何とぞ、この趣旨を御理解の上、皆様方の温かい御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和 4 年 7 月吉日

松山東高等学校グローバル人材育成振興会 会長 永野 能弘

＜会費の使途の具体例＞

- ◆海外フィールドワーク・海外研修に参加する生徒等への補助
- ◆学会・研究会で発表する生徒等への補助
- ◆講演会等実施時の講師旅費・謝金
- ◆教育活動に役立つ ICT 機器の整備

松山東高等学校グローバル人材育成振興会役員

会 長	永 野 能 弘	四国建販株式会社代表取締役社長（同窓会副会長）
副 会 長	稲 葉 隆	大一ガス株式会社代表取締役社長
副 会 長	二 宮 以 紀	松山東高校 P T A 会長
顧 問	和 田 真 志	松山東高校校長
顧 問	村 田 裕 司	同窓会長
理 事	重 松 栄 治	いよぎん地域経済研究センター取締役社長
理 事	宇 和 上 正	同窓会副会長
理 事	枡 見 美千香	松山東高校 P T A 副会長
理 事	阿 部 達 哉	松山東高校教頭
理 事	窪 田 賢 治	松山東高校教頭
理 事	石 川 みどり	松山東高校事務長
会計監査	井 手 一 隆	同窓会副会長兼事務局長
会計監査	野 上 千 秋	松山東高校 P T A 監査